



上回左下から時計回り 葛飾北斎《「富嶽三十六景 神奈川沖浪裏」》(部分) 1831年頃 / 円山応挙《虎図》(部分) 1775年 / 円山応挙《花鳥図》(部分) 1764-1772年 / 歌川国芳《相馬の古内裏》(部分) 1845-1846年 / 喜多川歌麿《文楽む遊女》(部分) 1804-1806年頃
頁右下 河鍋晩斎《鳥獣戯画 鼠兔く瓜に乗る猫》(部分) 1879年 すべて大英博物館蔵 © The Trustees of the British Museum

ジュニアガイド

2026 10.31 土 → 2027 1.31 日



大阪中之島美術館
NAKANOSHIMA MUSEUM OF ART, OSAKA



西洋を
うならせた

江戸時代のアートをじっくりみてみよう！

怪魚が
現れた！

今から150年くらい前、日本が明治時代のころ、海外で日本
そのころイギリスで日本美術を愛した人たちが集めた作品も含まれていま

美術が流行しました。大英博物館のコレクションには、
す。西洋の人々も魅力を感じた作品をじっくりみてみましょう！

こちらを見つめているのは
何の動物でしょうか？



《讃岐院眷属をして為朝をすくふ圖》歌川国芳 1851年

つばさの生えた何かが舟に近づいてきています。彼らは何をしに現れたのでしょうか？

ネズミと猫が協力
しあっているのでしょうか？

猫の上にネズミが
乗っている？



ネズミが猫を引っばっている？

《鳥獣戯画 鼠曳く瓜に乗る猫》
河鍋曉斎 1879年

猫？
虎？



《秋冬花鳥図襖》
17世紀初

季節はいつ？

どんな植物や動物が描かれているかな？



江戸絵画のお宝、ロンドンから海を越えて里帰り

「世界で最初の国立公共博物館」大英博物館が創立されたのは約270年前。所蔵品は現在800万点もあり、そのうちの約4万点が日本に関するものです。一部の日本の品々は、設立当初から博物館に収められていましたが、その他の多くはジャポニスム(日本趣味)が流行する19世紀後半から約150年をかけて集められています。展覧会では、もっとも充実している江戸時代のコレクションから選り抜かれた、日本美術の「お宝」約200件を展示します。



© The Trustees of the British Museum

◆ 美術館でのおやくそく ◆

美術館にある作品は、
みんなの大切な宝物です。



作品を触らないで
ください。



小さい声で
話してください。



ゆっくり
歩いてください。



メモをするときは
鉛筆を使ってください。

◆ 展覧会情報 ◆

大英博物館日本美術コレクション 百花繚乱～海を越えた江戸絵画

【会期】2026年10月31日(土)～2027年1月31日(日)

【休館日】月曜日、11月24日(火)、12月31日(木)、1月1日(金・祝)、1月12日(火)

※ただし11月23日(月・祝)、1月11日(月・祝)は開館

【開場時間】10:00～17:00 ※金曜日は20:00まで ※入場は開場の30分前まで

【会場】大阪中之島美術館 4階展示室

【主催】大阪中之島美術館、大英博物館、朝日新聞社、
NHK大阪放送局、NHKエンタープライズ近畿

【後援】国際浮世絵学会、ブリティッシュ・カウンシル

【協賛】三井住友銀行、光村印刷、きんでん、京阪ホールディングス

【協力】日本航空

【観覧料(税込)】一般:2,300円 高大生:1,400円 小中生:500円

【お問合せ】大阪市総合コールセンター(なにわコール)

TEL:06-4301-7285 ※受付時間8:00～21:00(年中無休)

展覧会公式サイト

[https://
daiei-ten2026.exhibit.jp/](https://daiei-ten2026.exhibit.jp/)

展覧会公式 X, Instagram
@daiei_ten2026

